

住人十色

第82回

剣道で鍛えた技と心が光る—— 永居くんが愛媛県の優秀選手賞を受賞

永居 歩起あゆきくん(小田小6年) 〓 森 〓



◎優秀選手のメダルと表彰状を見せてくれた永居くん。練習をしている旧田渡小学校の体育館で——。

小田剣道スポーツ少年団の永居歩起くんが、愛媛県剣道連盟の優秀選手に選ばれました。永居くんは各種大会で優秀な成績を上げたほか、同団や大洲喜多剣道連合会チームのキャプテンを務めるなど、剣道の発展のために日頃から努力していることが認められました。

永居くんが剣道を始めたのは、小学1年生のとき。お兄さんが剣道で活躍する姿を見て、「兄を越えたい」と思ったそうです。初めての親子剣道大会では、お母さんに泣かされて悔しい思いをしたという永居くんですが、今はチームをまとめる存在にまで成長——。「キャプテンは下級生の面倒をみたり、率先して大きな声を出したり、大変なことが多いけれど、やりがいがあった。卒業前の最後の親子剣道大会では、母に勝って成長した姿を見せたい」と笑顔を見せます。

「将来は剣道で鍛えたことや学んだことを生かして、消防士になりたい。これからは剣道を頑張つて、人を助けられるような強い大人になります」と目を輝かせる永居くん。最後は後輩たちに、「稽古をしっかり続けたら心も体も強くなれる。練習を休まず頑張つて、強くなつてほしい」と優しくエールを送りました。

編集 幸記

▽広報担当3年目。愛媛県の広報コンクールで、初めて1枚写真の部で入選することができました。素人だった私に、優しく教えてくださった先輩の皆さん、ありがとうございます。これからもいい写真を撮れるよう頑張ります(裕)

▽広報担当者会議で、「写真で重要なのは何を伝えたいか考えて一瞬を捉えること」と、教えてもらいました。連続撮影機能に頼っていたことを深く反省。フォトコンの写真に負けないよう、技術を磨きます。(健)

町内無線放送が聞き取れなかった場合はお電話ください。

通話料無料の
フリーダイヤル
☎0120(44)2130

